

日本郵船歴史博物館ニュース

2026年4月某日

「日本郵船博物館」、来年春以降に再開館
～新築の横濱ビルディング2階に、海運・物流の過去・現在・未来を展示～

当社は、現在休館中の日本郵船歴史博物館（神奈川県横浜市中区海岸通）を「日本郵船博物館」へ改称し、2027年春以降に横濱ビルディング（注）2階に場所を移して再開館します。従来からの歴史展示に加えて当社グループの現在と未来を紹介する新展示を整備し、海運・物流の重要性を広く発信していきます。



外観イメージ



館内のイメージ

再開館の背景

当社は 1885 年の創業以来、海運事業を核として人・物・文化の往来を支え、社会の発展に寄与してきました。創業 100 周年を迎えた 1985 年には社史編纂が行われ、それに伴い収集した資料を公開するため、1993 年に「日本郵船歴史資料館」を開館しました。その後、横浜郵船ビル内へ移転し 2003 年から「日本郵船歴史博物館」として運営してきましたが、海岸通り地区の再開館に伴い、2023 年 4 月から休館しています。

横浜郵船ビルに隣接する区画に横濱ビルディングの建設が現在進んでおり、同ビルの 2 階に博物館機能を再整備し、「日本郵船博物館」として新たに開館すべく準備を進めています。

新博物館の特徴

新博物館では、当社の歴史にとどまらず、グローバルに展開する当社グループ全体の「今とこれから」も紹介します。

- 海運・物流が社会と暮らしにもたらす価値を分かりやすく紹介
- 歴史資料と最新事業を横断的に展示
- 海運・物流を取り巻く環境変化や脱炭素化などの社会課題やグループ企業の各事業の実例や取り組みを展示

1885 年創業以来、持続的な成長を続ける当社グループの姿を多面的に紹介し、海運・物流の重要性や魅力を幅広い層に発信します。

名称	日本郵船博物館 (英名称： NYK Maritime Museum)
所在地	神奈川県横浜市中区海岸通 3 丁目 9 番 4 号 横濱ビルディング 2 階
アクセス	みなとみらい線「馬車道駅」徒歩 4 分、 「日本大通り駅」徒歩 6 分 JR・横浜市営地下鉄ブルーライン「桜木町駅」徒歩 11 分 横浜市営地下鉄ブルーライン「関内駅」徒歩 8 分 JR「関内駅」徒歩 11 分
お問い合わせ	https://museum.nyk.com/contact.html

オープン日や展示内容、関連イベント情報については、決まり次第、当館ウェブサイトにてお知らせします。<https://museum.nyk.com/>

(注) 横浜市中区海岸通り地区の旧横濱ビル跡地で建設が進められているオフィスビル。2027年1月竣工予定。

【お問い合わせ】

日本郵船歴史博物館 広報担当: 森、石川

Mail-address) 森: danpei.mori@nykgroup.com

石川: maya.ishikawa@nykgroup.com